

令和 年 月 日

神戸市長 あて

住所

氏名

ひとり親家庭自立支援給付金事業(高等職業訓練促進給付金・自立支援教育訓練給付金・高等学校卒業程度認定試験合格支援給付金)の手続きにあたり、養育費及び16歳以上19歳未満の控除対象扶養親族について、以下のとおり申告します。

申告額に誤りがあった場合等の修正申告も含めて、給付金の返還が生じた場合は、速やかに返還します。

養育費に関する申告

前々年(1月1日～12月31日)中に受け取った養育費については、以下のとおりです。

下記に申告する養育費の額は、実際に受け取った金品等と相違ありません。

(月額で受け取っている方) ※記入要領については裏面を参照ください。

受取月	受取人	受取月額	受取人	受取月額
1月	母 または 父	円	児童	円
2月		円		円
3月		円		円
4月		円		円
5月		円		円
6月		円		円
7月		円		円
8月		円		円
9月		円		円
10月		円		円
11月		円		円
12月		円		円
合計		円		円

(一括で受け取った方) 年額 円

16歳以上19歳未満の控除対象扶養親族に関する申立

私の所得税法上の扶養親族のうち、前々年の12月31日において、年齢が16歳以上19歳未満であった者については、以下のとおりです。

該当者 有 ・ 無 (有の場合は以下を記載ください。)

	フリガナ 氏名	続柄	生年月日	同居 別居	別居の場合の住所	就労 (前年中)
1			年 月 日	同・別		
2			年 月 日	同・別		

※ 該当者がいる場合は裏面を参照ください。

養育費に関する申告について

(記入要領)

- ・受給者（母又は父）又は児童が受け取った金品その他の経済的利益（以下「養育費」という。）がある場合は、その額を記入してください。（ない場合は「0円」と記入してください）。
- ・児童の母又は父が異なる場合は、それぞれ受け取った養育費の合計を各月に記入してください。
- ・年額として一括で支払われた場合は、その合計を記載欄に記入してください。
- ・養育費とは、次の要件のすべてに当てはまるものをいいます。
 - ① 扶養する児童（18歳以下）の母又は父が払ったものであること。
 - ② 受け取った者が受給者（母又父）は児童であること。
 - ③ 金銭・有価証券（小切手、手形、株券、商品券など）であること。
 - ④ 支払い方法が、手渡し、郵送、金融機関への振込であること。
 - ⑤ 「養育費」、「仕送り」、「生活費」、「自宅などローンの肩代わり」、「家賃」、「光熱水費」、「教育費」など児童の養育に関係のある経費として支払われていること。

16歳以上19歳未満の控除対象扶養親族に関する申立について

(該当者)

所得税法上の扶養親族とは、前年の12月31日において、次のいずれにも該当する方をいいます。

- ①配偶者以外の親族(6親等内の血族及び3親等内の姻族)か、都道府県等から養育を委託された児童(いわゆる里子)である。
- ②申立人と生計を一にしている。
- ③前年（申請対象月が1月から7月までの間にある場合は、前々年）分の所得税法上の合計所得金額が38万円以下である。
- ④青色申告者の事業専従者として給与の支払を受けていない又は白色申告者の事業専従者でない。